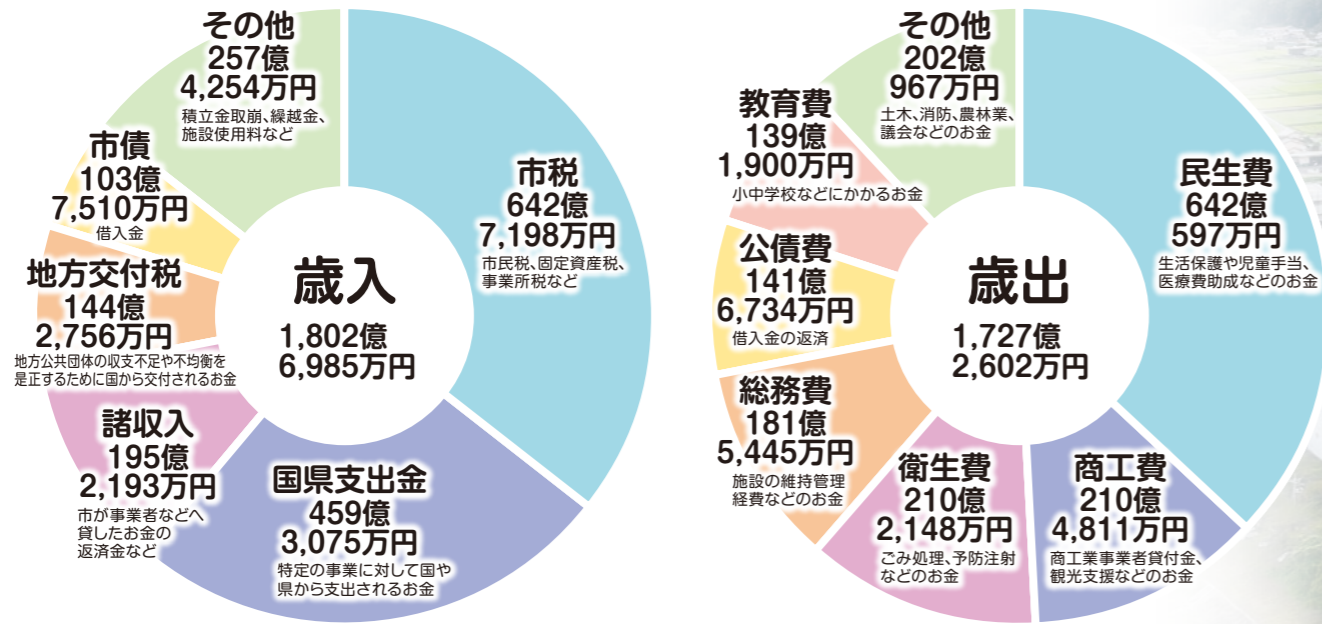


令和4年度決算を認定

一般会計 歳入 1,802億6,985万円 歳出 1,727億2,602万円

歳入歳出の差引額は75億4,383万円です。繰り越し財源を控除した実質収支額のうち、45億円を財政調整基金に積み立て、残りは令和5年度に繰り越しました。



※千円以下を四捨五入しているため、決算額の内訳と合計が一致しません。

特別会計

歳入	歳出
783億569万円	769億1,647万円

企業会計

	収益的収入 (歳入)	収益的支出 (歳出)
水道事業	71億3,537万円	61億9,405万円
公共下水道事業	81億8,793万円	70億9,297万円

※千円以下を四捨五入しています。

令和5年第4回定例会は、下記の日程により21日間の会期で開かれました。本定例会では、令和4年度の一般会計・特別会計の決算認定などの議案15件と議員派遣の議員提出議案1件を原案のとおり可決・認定し、教育委員会教育長及び委員、公平委員会委員、人権擁護委員候補者の人事案件6件に同意しました。なお、請願3件は不採択、意見書案1件は可決となりました。また、26人の議員が市政に対し一般質問を行いました。



建て替えが進む高浜クリーンセンター

9月 7日(木)	議案上程、提案説明、監査報告 ほか
8日(金)、11日(月) 12日(火)、13日(水)	一般質問 (*詳しい内容はP 4~10)
19日(火)、20日(水) 21日(木)、22日(金)	委員会審査 (*詳しい内容はP11)
27日(水)	付託された議案等の委員長報告~討論~議決 ほか (*審議結果はP12)

決算議案への討論

賛成 ●本市独自の施策と健全な財政運営を評価 (新風会)

世界経済の不振の中にあっても、本市独自の施策が着実に実績を上げ、市税収入は増加している。また地方財源についても適切に確保し、45億円を財政調整基金に積み立てたことを評価する。今後も財政需要の増大が見込まれるため、さらなる効率化が図られることを期待する。

賛成 ●過去最高の市税収入を評価 (市民クラブ)

本市独自のビジネス活性化策や、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う経済対策を積極的に推進した効果もあり、市税収入が前年度比22億円の増加となったことを評価する。今後も市民サービスの向上のため、財政の適切な運用を望む。

- **用排水路整備事業など**
危険箇所総点検の結果を踏まえ、道路補修、水路改修、土砂の撤去等を実施する。
2700万円
- **中小企業給与改善奨励金の増額**
申請件数の増加に対応するため増額する。
1億円
- **出産・子育て応援事業費の増額**
出産・子育て応援事業費を増額し、令和4年度の交付対象者のうち、未申請分を5年度において計上する。
1億500万円
- **病児・病後児保育施設に予約システムを導入**
施設利用者の利便性向上のため、空き状況の確認及び予約手続きのICT化に係るシステムを構築する。
289万円



ドローンを活用した点検

令和5年度 一般会計補正予算 歳入歳出16億694万円の増額

一般会計の総額に歳入歳出それぞれ16億694万円を増額し、予算の総額を1724億7663万円とする。

- **竣工日**
令和7年3月21日
- **建物概要**
鉄骨造 地上3階建
延床面積 3873.07㎡
- **契約相手方**
冬木・信澤・井ノ上高崎市新労使会館建設工事特定建設工事共同企業体
- **契約金額**
14億5200万円

新労使会館の建設

新労使会館を建設するため、請負契約を締結する。

■ **変更後の契約金額**
220億8237万円 (13億7万円の増額)

請負業者からのインフレスライドの請求に基づき、資材価格や賃金を変更したことを受け、契約金額を変更する。

高浜クリーンセンター建設工事の変更

本定例会で可決した主な議案